

UDCBK 利用者の把握方法

1. 前回の懇話会での御意見

- (1) オープンスペースの利用者の詳細を把握し、今後の事業の組み立てやアクションの働きかけ等に活用してみてもどうか。
- (2) オープンスペースの利用者の数え方について、事務局にあまり負担がかからない範囲で改善できないか。

2. 現状

現在、UDCBK の利用者の把握方法については、フリースペース利用状況調査、講座受講者調査、初利用者調査の 3 種類があり、その目的等については別紙一覧のとおりである（別紙）。

3. 新たな対応

- (1) オープンスペースの利用者については、調査期間を区切ってさらなる詳細の分析を行う。
（例：年 2 回（10 月と 12 月）、各 2 週間）
- (2) 「オープンスペース利用カード」（下記参照）を次の条件にすべて当てはまる場合に用い、利用者と職員相互の改善を図っている。
- ① 利用者の数がおおむね 10 名を超える場合
 - ② 利用者の途中の出入りが激しいことがあらかじめ把握できている場合
 - ③ 利用者の代表者に協力が得られる場合

<small>産学公産連携で未来をデザイン</small> UDCBK <small>アーバンデザインセンターびわこ・くさつ</small>		オープンスペース 利用カード
利用日	年 月 日()	
団体名 (ある場合)		
代表者名		
人数	人	
年代	<input type="checkbox"/> 成人(人) <input type="checkbox"/> 学生(人) <input type="checkbox"/> 小学生(人) <input type="checkbox"/> 未満児童(人)	
利用時間 (例 10:00~11:00)		
利用目的 (例 団体の打ち合せ)		